

福運整第 9 0 5 号の 2  
福運輸第 7 7 7 号の 2  
平成 2 8 年 2 月 2 2 日

福島県内貸切バス事業者 各位

東北運輸局福島運輸支局長

### 運転者に対する運転技能の指導の徹底について

本年 1 月 1 5 日、長野県北佐久郡軽井沢町の国道 1 8 号線碓氷バイパスにおいて、貸切バスが対向車線を越えて道路右側に転落、乗員・乗客 1 5 名が死亡し、乗客 2 6 名が重軽傷を負うという重大な事故が発生しました。安全の確保が全てに優先されるべき公共交通機関において、このような事態が生じたことは誠に遺憾です。

事故原因については、現在、警察において捜査中であり、また、事業用自動車事故調査委員会においても調査を実施しているところですが、事故時に運転していた運転者が大型バスの運転に不慣れであったことが一つの原因であったとの指摘もあります。

このため、バス輸送の安全確保の徹底を図り、安全・安心の回復に万全を期すため、貴事業所においても、改めて下記事項について徹底を図るようお願いいたします。

### 記

- 1 . 新たに雇い入れた運転者であって、過去 3 年以内に同一の種類の実業の事業用自動車の運転車として選任されていた者についても、過去の経歴・運転経験を把握した上で、乗務させようとする車種区分にかかる運転経験が十分でない場合には、当該車種区分の実業用自動車を運転させ、添乗等により安全な運転方法を指導すること。

- 2．新たに雇い入れた運転者以外の運転者についても、乗務させようとする車種区分にかかる運転経験が十分でない場合には、必要に応じ、当該車種区分の事業用自動車を運転させ、添乗等により安全な運転方法を指導すること。
- 3．上記1．及び2．の際、添乗等による指導のほか、参加・体験・実践型の指導及び監督の手法や、自動車安全運転センターや自動車教習所等の外部の専門的機関を積極的に活用するよう努めるとともに、「指導及び監督の実施マニュアル」（平成24年3月発行）を活用し、実効性のある指導・監督を実施すること。

以上